

東海道五十三次 27 番目の宿場



令和7年5月28日
袋井市長定例記者会見資料
企画部多文化共生推進課

姉妹都市「ヒルズボロ」から学生訪問団 来袋！

～姉妹都市との学生交流が6年ぶりに再開～

◇袋井市の姉妹都市であるヒルズボロ市（アメリカ合衆国オレゴン州）からの学生訪問団（高校生 10 名）を受け入れる。

◇ヒルズボロ市学生訪問団の来訪は、2017 年（平成 29 年）6 月以来 8 年ぶり、袋井市からヒルズボロ市へ 2019 年（令和元年）に学生訪問団を派遣しているため、学生同士の交流としては 6 年ぶりとなる。

◇滞在中は、応募した市内一般家庭（ホストファミリー）の家に宿泊し、遠州三山訪問や市長表敬のほか、袋井商業高校の生徒との交流などを予定している。

【概要】

- 1 日程 6月25日（水）～6月29日（日）
- 2 訪問団 ・ヒルズボロ市内の高校生 10 名（15 歳から 18 歳）
・ヒルズボロ市職員 2 名
- 3 主催 袋井国際交流協会（FIFA） 担当：鈴木美智子 0538-43-8070
- 4 行程



日	時間	内容	宿泊
6/25（水）	16:40～	袋井市到着、可睡斎で寺社宿泊体験	可睡斎
6/26（木）	10:00～	茶手揉み体験（2009 年中高生ヒルズボロ派遣メンバー鈴木洗暉 ^{すずきひろき} さんが協力）	ホストファミリー宅
	12:00～	中部学校給食センター見学・給食体験	
	PM	フリータイム（周辺観光）	
	18:00～	ホストファミリーとの顔合わせ	
6/27（金）	9:10～	袋井市役所訪問（大場市長表敬）	ホストファミリー宅
	10:00～	防災センター訪問（施設見学、煙体験）	
	12:15～	袋井商業高校授業体験・学生交流ランチ 本物の英語に触れ、様々な考え方を学ぶ	
	15:45～	袋井商業高校茶道部と浴衣を着て交流 日本の良さを伝え、日本文化を再認識	
	18:00～	法多山にてウエルカムパーティー	
6/28（土）	終日	ホストファミリーデイ （ホストファミリーと終日交流）	ホストファミリー宅
6/29（日）	AM	東京へ移動	東京都内

5 参考

姉妹都市提携：1988 年（昭和 63 年）11 月 3 日
※経緯や交流の内容などは別紙及び市 HP を参照



【お問い合わせ先】

袋井市 企画部 多文化共生推進課 多文化共生係（担当：田中）
電話：0538-44-3138 FAX：0538-43-2132 メール：tabunka@city.fukuroi.shizuoka.jp



姉妹都市

SISTER CITY



Oregon, USA.

Shizuoka Prefecture, JAPAN.

Hillsboro City

アメリカ合衆国オレゴン州
ヒルズボロ市



交流の経緯

Fukuroi City

袋井市

ヒルズボロはアメリカ合衆国オレゴン州で5番目に大きな都市で、ポートランドの中心から車で西に約30分ほどです。街には緑豊かな公園、シビックセンタープラザ、野球場（ロン トンキン フィールド）、博物館などがあります。

オレゴン州にある日本企業から、ヒルズボロ市の紹介を受けたことがきっかけで姉妹都市提携を結びました。学生によるホームステイや市民訪問を中心に交流を深めています。

姉妹都市提携年月日 昭和63年11月3日

面積	59.96km ²
人口	101,920人 (2017年)
特産品	ワイン、ぶどう、ブルーベリー ハイテク産業と農業が共存する街



Barley (バーレイ)
MLBのマイナーリーグ
球団「ヒルズボロ・ホッ
プス」のキャラクター

特産品の
ヒルズボロワイン



ニコラス・エドワーズさん
ヒルズボロ市出身。
袋井市でのホームステイをき
っかけに日本文化に衝撃を受け、
高校卒業後に再来日。2013年に
歌手デビューし活躍中。



ヒルズボロのまち



市民訪問&自治体交流

姉妹都市提携30周年記念式典



ヒルズボロ市長とインターネット会談



ヒルズボロ市長来日



袋井市キャラクター
フッピー

学生交流



ヒルズボロで袋井を紹介



ヒルズボロでの歓迎パーティー

